

2010年度 キープ協会・環境教育事業部

『実習生』募集のお知らせ

◆実習期間：2010年 4月1日 ～ 2011年2月28日（11ヶ月）

財団法人キープ協会・環境教育事業部では、主催プログラムや受託プログラムの運営を学ぶ長期の「実習生受け入れ制度」を導入しています。

環境教育の「技術」「指導法」を学ぶフォレスターズ・スクールコースと、「ヤマネの研究」「ミュージアムの展示と運営」「ヤマネを通じての環境教育」を学ぶやまねミュージアムコースとをご用意しております。ぜひご検討のうえ、ご応募下さい。

●実習制度の目的：

キープ協会の実習制度では、実習を通して、環境教育指導者、環境活動に関わる人材を育てることを目的とします。

実習生の皆さんには、キープ協会の環境教育の「考え方」・「指導法」・「事業の組立て方」等を、実習を通して理解・習得していただき、次世代を担う環境教育指導者の基礎を培っていただきたいと思います。

- 応募資格：
- ① 社会人として広く一般的な知識（常識）を持たれた方で、20才～30才代の心身ともに健康な男女
 - ② 実習は11ヶ月の長期に渡ります。実習を希望されるにあたっては、キープ・フォレスターズ・スクールとやまねミュージアムの事業内容をよく理解しておいていただくことが、応募される皆さんとキープ協会にとって、とても大切なこととなります。
可能であれば、事前に主催プログラムへのご参加、施設見学など、キープ協会をある程度理解しておいていただくことを希望します。
 - ③ 将来、自然体験活動や環境教育に携わる仕事に就きたいと考えている方。

- 実習内容：
- ・キープ協会の自然体験型環境教育プログラムの運営に必要なプロセスを、スタッフの補佐をしながら学習し、経験を積んでいただきます。
 - ・基本的には日常業務の補助をしながら、OJT（オン・ザ・ジョブ・トレーニング）方式で学びます。
 - ・環境教育指導者として必要な知識、技術、考え方を学ぶために、通算90時間程度にカリキュラム化された、スタッフトレーニング（講義／実習）を受講していただきます。
 - ・やまねミュージアムコースでは、上記に加えて「ヤマネの研究」「ヤマネを通じた森林保全」「ミュージアムの展示と運営」「ヤマネを通じての環境教育」を、スタッフの補佐をしながら体験し、学んでいただきます。
 - ・その他、キープ協会が運営している、山梨県立八ヶ岳自然ふれあいセンターでの「展示作成」、「自然体験プログラムの実施」、「施設運営」についても学んでいただきます。

裏面へ

●募集定員： 若干名

●待遇： ・実習生はキープ協会との間に契約を取り交わし、契約書に基づいて実習を行います。
・実習期間中の宿舎と食事は全額無料で提供します。

※社会保険については、実習生自身で負担して下さい。

●実習期間：以下のとおり、11ヶ月の実習期間です。

実習期間	2010年4/1 ~ 2011年2/28
応募期間	2009年12月31日まで
応募締切り日	2009年12月31日（書類送付必着）
面接日	2010年1月24日（日）
発表	2010年1月下旬 (面接終了後、なるべく早くお返事いたします)
※応募者には詳細決まり次第お知らせします	

●応募方法：以下の書類を応募締切り日必着で、

(財)キープ協会・環境教育事業部「若林正浩」宛に郵送して下さい。(郵送のみ可)

- ①履歴書（写真、および「希望するコース」を必ず明記すること）
- ②参加したキープ協会・環境教育事業部主催の宿泊型プログラムの名称を必ず明記
- ③実習を希望する動機（A4用紙に2枚～3枚程度）

●発表：面接審査の上、採用の可否をご連絡いたします。

●実習期間の延長について：

本人が実習期間の延長を希望する場合、当方が実績評価の審査をした上で、適正と思われる実習生に対しては、実習の延長を許可することがあります。

《お問い合わせ先・お申し込み先》
〒407-0301 山梨県北杜市高根町清里 3545
財団法人キープ協会 環境教育事業部 若林正浩宛
電話：0551-48-2900 FAX：0551-48-2990
問合せメールアドレス：wakabayashi@keep.or.jp